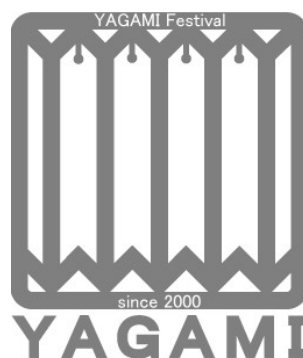


第七回矢上祭 一般展示 参加マニュアル

Ver.0.0

(平成18年5月30日時点)



作成：慶應義塾大学 矢上祭実行委員会 総務局

はじめに

このマニュアルは、第七回矢上祭で一般企画展示に参加する団体の皆さんに向けて書かれたものです。参加者の皆さんはこれをよく読み、疑問点などは遠慮なく一般参加団体担当までお問い合わせください。委員一同、参加者の皆さんとともに協力してよりよい学園祭を創っていきたいと思っています。

1. 一般参加の流れ

ここでは参加を申し込んでから実際に発表を行なうまでの簡単な手順を示します。

当委員会公式HP (<http://www.yagamisai.jp>) から参加申し込み（専用申込書提出）今年度の参加申し込みは **7月31日〔月〕まで** になります。

《申し込み方法》

・ Eメールでのお申し込み

当委員会HPから申込書をダウンロードし、必要事項を記入して総務局一般参加専用アドレスまで添付してお送りください。

（一般参加専用アドレス：yagamisai7th_ippansanka@yahoo.co.jp）

・ F A Xでのお申し込み

当委員会HPから申し込み用紙をダウンロードして印刷し、必要事項を書き込んでF A Xでお送りください。

（矢上祭実行委員会F A X：045 - 561 - 7979）

個人情報のお取り扱いについて

申込用紙等、各種書類において個人情報（氏名、連絡先など）を記入していただいています。個人情報の利用用途は参加者の皆様への連絡のためで、当委員会で適切な管理をしています。ご本人の同意なく、第三者に提供することもございません。

申込受付、審査 参加承認

- 申し込み団体数が多く、すべての団体の発表が困難であると判断した場合、当委員会による抽選を行い、当選した団体のみ参加を許可します。（ただし、**アントレプレナー講座による参加団体を除く。**）
- 学園祭にそぐわない内容（布教活動、偏った思想、わいせつな内容など）での企画の参加はお断りいたします。あらかじめご了承ください。
- 参加団体数に関して毎年明確な上限数は設けておりません。参加を希望された団体数に応じて、また他の委員会主催による企画、備品の借用状況、空き教室数を総合的に鑑みて申込締め切りの後に最終的に数を決めています。

参加団体、詳細企画書提出

申し込み受け付け後、企画の詳細な内容を企画書として提出していただきます。提出された詳細企画書は当委員会総務局で審査します。その結果、企画内容が不相当であると判断された場合には、こちらから訂正のお願いをさせていただくことがあります。企画書は11ページにある企画書の例に従って、12ページのテンプレートを用いて書き、指定された期日までに必ずdocファイルで、メールに添付して下記のアドレスへ送ってください。

（一般参加専用アドレス：yagamisai7th_ippansanka@yahoo.co.jp）

参加説明会開催、参加費徴収

矢上祭開催2週間前を目安に、当日の注意事項などを確認する説明会を開催します。(詳細はメールで連絡)

当日企画発表、撤収(詳細後述)

2. 企画展示宣伝について

矢上祭では、企画展示の宣伝はパンフレットに掲載することを除いて、すべて参加団体に任せています。各参加団体の積極的な宣伝を期待しております。

当学園祭では以下のような宣伝行為を認めています。

- 発表教室前、校舎前(今年度は12or11棟)に広告看板を設置する
- 来場者にビラを配る(チラシ内容も含め、事前に申請が必要となります。)
- 発表教室前、校舎前(今年度は12or11棟)で勧誘をする。

その他に、教室を自由に飾りつけすることができます(ただし、矢上祭終了後必ず元の状態に戻してください。また、模造紙等を壁に貼り付ける際には、跡が残らないように「養生テープ」(生協で販売)を使用してください。ガムテープやセロテープなどの使用は厳禁です。教室の使用については後述)

【パンフレットに掲載する広告について】

矢上祭実行委員会広報局では、毎年矢上祭当日に来場者に配るパンフレットを作成しています。参加団体の皆さんには、夏休み中に原稿依頼文書を、参加申込書に書かれたメールアドレス宛に送らせていただきます。指示に従い、必ず指定された期日までに返送してください。詳細は後日お知らせします。

3. 矢上キャンパスへの車の乗り入れについて

展示品などを矢上キャンパスへ車で搬入する場合には、事前に当委員会への申請が必要となります。以下に参考として、車両入構の手順を紹介いたします。

《矢上祭開催中のキャンパス内への車両入構・出構について》

1. キャンパス内への入構について

- キャンパス内に車両を入れる際、このマニュアルに添付されている「車両入構申請書」(必要事項をすべて記入したもの)が必要となります。警備所前に係員がおりますので、その者に申請書を手渡してください。引き換えにソフトケース入りの車両入構許可証が渡されますので、それをフロントガラスから見えるところに置いて下さい。
- 当日は、警備所前での混乱を防ぐためにも、申請書の記入事項はあらかじめ記入してお持ちくださるよう、ご協力お願いいたします。

2. キャンパス外への出構について

- キャンパス内から車両を出す際は、再入構する場合でも必ず入構許可証を警備所にて返却するようお願いいたします。詳しくは警備所前の係員にお問い合わせ下さい。
- 出構予定時刻を大幅に過ぎても駐車場内に車両が残っている場合は、放送などで呼び出しすることがございます。

4．各団体使用教室の割り当てについて

今年度矢上祭での一般参加企画展示スペースは、1 2 棟 1 階および 2 階、2 3 棟前駐車場となります。(一部団体例外あり)例年各教室の割り当てについては、企画内容を考慮した上、当委員会側で決めさせていただいています。

万一割り当てられた教室では発表が困難である場合には、担当者が相談にのります。

5．使用備品申請・教室の使用について

各団体には、詳細企画書において必要備品（大学所有のもの）を申告してもらいます。

そこに書かれている備品は当委員会側から大学に使用申請を提出します。その他必要な物品については、レンタルすることもできます。レンタルできるもの、できないものに関してはお相談ください。それ以外のものは自費でご負担していただきます。

【当委員会（大学側）で用意することのできる物品一覧】

- 机・椅子 …… 机と椅子は動かして使用することができます。ただし、原則としてこれらは発表教室内でのみ使用してください。それ以外の場所で使用したい場合は、別途当委員会への申請が必要になります。ただし、例外的に使用教室前の廊下に若干数を出して受付等に使用することはできます。その場合は使い終わったら必ず元の位置に戻しておいてください。
- 教壇・教卓 スクリーン、マイク …… 事前に詳細企画書にて当委員会へ申請が必要となります。
- 電源 …… 教室に備え付けの通常コンセントからの電源は矢上祭当日に限り使用可能です。それ以外の電源を使用したい場合には用度課による工事が必要なため、事前に当委員会への申請が必要となります。
- テント …… 一般企画を屋外で行なう場合のみ使用できます。事前に当委員会へ相談してください。

【教室を使用する上での注意】

- 室内での火気の使用は厳禁です。矢上は理工学校舎であり、可燃性の薬品が多く存在するため大変危険です。また14棟においては飲食物の持ち込みを禁止します。
- 壁にビラを貼るときには必ず「養生テープ」（生協で販売）を使用してください。セロテープ、ガムテープなどで貼り付けると壁の塗装が剥がれてしまいます。

6．展示物販売申請について

矢上祭は営利活動の場ではないので、キャンパス構内において営業活動を行うことは原則禁止されています。しかし、毎年行われている一般形態の模擬店、フリーマーケット、喫茶店については、「祭」の雰囲気を出す存在であること、企画参加者の多様性を高めていることから営利を第一目的としないなどの一定条件のもとで認められています。

【参加費について】

物品販売を行なう団体は参加費 5 0 0 0 円、行なわない団体は 2 0 0 0 円 となります。

【入場料徴収の禁止】

企画場所への立ち入りに、名目のいかんにかかわらず来場者より金品を徴収することを禁止します。矢上祭当日に入場料を徴収していた場合、企画を停止していただくこともあり

ます。

【カンパ・募金について】

来場者に対して、支払いの任意性が確保されていることを条件とした上で募金・カンパを認めます。ただし、その場合には必ず大学側への申請が必要になります。添付の申請書に必要事項を記入して担当者に提出してください。

【物品の販売について】

模擬店・フリーマーケットと同様、一般参加団体においても特例として一部物品の販売を認めます。希望する場合は添付の申込書に必要事項を記入して提出してください。ただし、以下の条件を含む販売活動は禁止されています。

- 販売物に外部団体の広告や宣伝が掲載されているもの
- その他当委員会が事前にチェックし、あるいは当日見回りをして販売が不適当であると認めたものはこちらで販売中止を要請することがあります。

【飲食物の販売について】

室内での飲食物の販売に関しては、下記の点を守ってください。また、その他注意点や環境対策につきましては、模擬店マニュアルの方を必ずご確認ください。

- 室内での調理は禁止されています。また、販売するのは既製品に限ります。事前調理をする場合はご相談ください。
- 生ものや臭いが強いものの販売はご遠慮ください。

7. 賠償について

当委員会では矢上祭模擬店出店団体に対して、『保証金制度』というものを採用しています。これは、出店団体にあらかじめ「保証金」として10,000円を徴収し、何も問題がなかった場合にはこれを全額返還するものです。

また、矢上祭当日、教室などの使用において施設、設備を損壊、または汚損した場合、当委員会に対して損壊物の実費の負担とその他に一律10,000円の罰金を保証金から支払ってまいります。

【保証金の返還に関して】

一般参加説明会でお預かりした保証金10,000円に関しては、施設・物品などの破損及び汚損がなかった場合、矢上祭終了日に全額返還いたします。その際、当日お渡しした領収書が引換券となりますので、大切に保管しておいて、返還の際にはかならずお持ちください。領収書がない場合には返還に応じられません。

8. 全般的注意事項

委員会からの連絡は、基本的に電子メールで行ないます。責任者の方は電子メールをこまめにチェックするようお願いいたします。また、緊急連絡の場合には責任者の携帯に電話することがありますので、当委員会の電話番号をアドレス帳に登録しておくことをお勧めします。また、何か不明な点がありましたら遠慮なく担当者に質問してください。

連絡先：第七回矢上祭一般参加団体展示企画：津留崎 彩
(携帯) 090 - 8047 - 9520
(メール) plustic02@ezweb.ne.jp

総務局総合受付アドレス：yagamisai7th_soumu@hotmail.co.jp
一般参加専用アドレス：yagamisai7th_ippansanka@yahoo.co.jp

9 . 各種申請書類

提出書類にはそれぞれ提出期限があります。必ず期限内に提出するようにしてください。
期限を過ぎた書類は基本的に受理しません。

【このマニュアルに付属している申請書類】

誓約書
ビラ配布申請書
展示物販売申請書
車両入構申請書

【書類提出方法】

一般参加説明会に直接持ってくる
F A Xで送る（送付先：045 - 561 - 7979）
Eメールで送る

ホームページよりダウンロードした申請書に必要事項を上書きし、そのファイルを添付して
下記のアドレスまで送信してください。

（一般参加専用アドレス：yagamisai7th_ippansanka@yahoo.co.jp）

(団体側保存用)

誓約書

貴団体は矢上祭実行委員会の指示、規約およびマニュアルに従い、矢上祭実行委員会は貴団体の矢上祭参加に伴う業務に対して最善の便宜を尽くすことをここに確認いたします。

なお矢上祭に参加する過程で、貴団体が矢上キャンパスおよび矢上祭実行委員会に損失を与えた場合はその実費を負担していただきます。

責任者氏名 _____ (団体名 _____)
第七回矢上祭実行委員会 委員長 原田 直

(委員会側保存用)

誓約書

貴団体は矢上祭実行委員会の指示、規約およびマニュアルに従い、矢上祭実行委員会は貴団体の矢上祭参加に伴う業務に対して最善の便宜を尽くすことをここに確認いたします。

なお矢上祭に参加する過程で、貴団体が矢上キャンパスおよび矢上祭実行委員会に損失を与えた場合はその実費を負担していただきます。

責任者氏名 _____ (団体名 _____)
第七回矢上祭実行委員会 委員長 原田 直

車両入構申請書

以下の項目をあらかじめ記入の上、警備所前にて係員にお渡しください。
本申請書と引き換えに車両入構許可証をお渡しいたします。

入構時刻 _____ : _____ 出構予定時刻 _____ : _____

運転者氏名 _____

ナンバー _____

<委員記入欄>

許可証ナンバー _____

車両入構申請書

以下の項目をあらかじめ記入の上、警備所前にて係員にお渡しください。
本申請書と引き換えに車両入構許可証をお渡しいたします。

入構時刻 _____ : _____ 出構予定時刻 _____ : _____

運転者氏名 _____

ナンバー _____

<委員記入欄>

許可証ナンバー _____

ビラ配布申請書

以下の要領で、矢上祭当日ビラを配布します。(下線部を記入してください)

団体名_____

日時：10月14日(土) _____ : _____ ~ _____ : _____
(12:00 ~ 18:00の間で申告)

10月15日(日) _____ : _____ ~ _____ : _____
(10:00 ~ 18:00の間で申告)

配布予定枚数 _____ 枚

配布人数 _____ 人

この用紙に配布するビラを添付して、左上をホッチキスで止めて提出してください。

ビラ配布許可証

ビラを配布する際は、常にこの許可証を携帯してください。

団体名_____

配布時間 14日(土) _____ : _____ ~ _____ : _____
15日(日) _____ : _____ ~ _____ : _____

矢上祭実行委員会

物品販売申請書

団体名 _____

販売品目	値段	備考

(委員記入欄)

慶應義塾大学有志 矢上祭室内企画
『AKIBA』 企画書

良い企画書の例

文責： _____

日時

矢上祭当日である10月14日(土)、15日(日)の2日間行なう。
時間は矢上祭開催時間と同じく 時～ 時。

場所

12棟1階または14棟が好ましいです。

目的

最近話題にのぼることが増え、日本のみならず、世界中の人々から『聖地』とまで言われるようになった我らが『秋葉原』。古くから電気の街として知られるこの街は、一体なぜオタクの聖地と化してしまったのか。多くの人が曖昧にしたままの秋葉原の変化の過程を理解していただくと共に、オタクとは何かという踏み込んだ内容まで知っていただく。

内容

秋葉原の街のミニチュアを作り、過去と現在の違いを分かりやすく説明。パソコンを設置し、『萌え』とは何かを体験できるコーナーや、美少女の描き方を伝授するお絵かきコーナーを設置する。

費用

《大学からの借用》

- 電力、パネル6枚

《自分達で用意》

- マネキン3体(レンタル) 約6000円
- マネキン衣装 約11500円
- ミニチュア等 約45200円
- 各種装飾比(模造紙代など) 約1000円

←必要な備品は、大学から借りたいものと自分たちで用意するものを分けて書く

計 72700円

備品申請

机・椅子 ... 16組
(受付、体験コーナー設置などの設置に用いる)

**責任者の連絡先
(必ず代表者2名分を明記!)**

代表者1

氏名：
所属：
学籍番号：
携帯番号：
PCアドレス：
携帯アドレス：

代表者2

氏名：
所属：
学籍番号：
携帯番号：
PCアドレス：
携帯アドレス：

矢上祭 企画
』 企画書

文責： _____

日時

場所

目的

内容

費用

備品申請

代表者 1

氏名：
所属：
学籍番号：
携帯番号：
PCアドレス：
携帯アドレス：

代表者 2

氏名：
所属：
学籍番号：
携帯番号：
PCアドレス：
携帯アドレス：